

無量壽

第八号(平成二十五年秋号)
発行 雲夢山壽命寺

報恩講

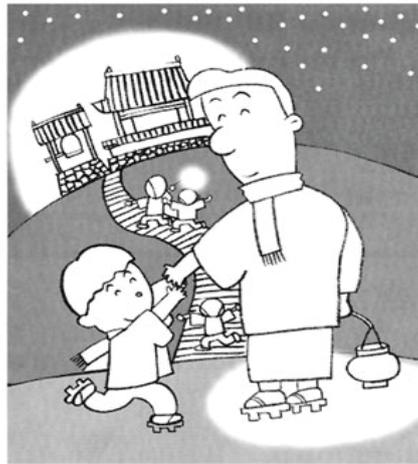
10/26 土

10/27 日

報恩講の季節です。報恩講とは、生涯を掛けて私達にお念仏のみ教えをお示し下さった宗祖・親鸞聖人への感謝の心から勤められる法要で、門徒にとって一年で最も大切な行事です。

大正末期から昭和初期に活躍した山口県の童謡詩人、金子みすゞさんに「報恩講」という詩があります。

「お番」の晩は雪のころ 雪はなくとも暗(やみ)のころ。くらい夜みちをお寺へつけば とても大きな蠟燭と とても大きなお火鉢で 明るい、明るい、あたたかい。大人はしつとりお話で 子どもは騒いじゃ叱られる。だけど、明るくにぎやかに 友だちやみんなよついでに なにかしないじゃいられない。更けてお家へ帰っても なにかうれしい、ねられない。「お番」の晩は夜なかでも からころ足駄(あしだ)の音がする。



「お番」とはみすゞさんの地域での報恩講の呼び名です。

去年この寺報で、この時期全国のお寺、門徒宅で報恩講が勤められており、その一つ一つはささやかな行事だとしても、総体としてみれば西洋のクリスマスに匹敵するような一大宗教行事である、というようなことを書きました

が、この金子みすゞさんの詩を読むと、正にそのクリスマスに今どきの子どもたちがワクワクするのと同じような光景が、かつての報恩講にはあったということが窺い知れます。

そう、報恩講とは本来、暖かくて嬉しくて楽しくて、ワクワクするような行事なのです。今でも門前や境内に露店が並び、宛らお祭りのような雰囲気の中で勤められている地域もあります。では私たちの壽命寺の報恩講はどうでしょうか？私はこの地域の昔のことは存じませんが、おそらく随分簡略化されてきたことでしょう。時代に合わせて皆さんが集い易いように形を変えていくことは致し方ないし、また必要なことでもあります。でもそれともにかつての雰囲気失われてきたとしたら、それは少し寂しいことです。

今、役員の方々と二年後を目処に宗祖の七五〇回大遠忌法要を勤めるべく話し合いを進めています。これは言わば五十年に一度の「スペシャル報恩講」です。詳細はこれからですが、ご門徒や地域の皆様が楽しみでワクワクする、そんな法要にしたいと思っています。今年の報恩講では特段変わったことをするわけではありませんが、心はそ

の大遠忌に向けて、例年より華やいだ気持ちでお勤めしたいと思えます。ご参拝の皆様におかれましても、どうぞ、ワクワクしたお気持ちでお集まりください。

【ご講師の紹介】

日下 賢裕(くさかけんゆう) 師
(石川県加賀市恩榮寺本願寺派布教使)



一九七九年生まれ。
広島大学人文学部東洋史学科卒業後、中央仏教学院、伝道院にて仏教を学ぶ。

現在は故郷の山中温泉にて、本願寺派の若手僧侶が作るサイト「メリシヤカ」や「彼岸寺」との関わりを通して、仏教を外に発信するとともに、地元の人たちに愛されるお寺作り挑戦中。

■白鳳鳳山 恩榮寺

http://onneji.net/

■メリシヤカ

http://www.merry-shaka.com/

■彼岸寺

http://www.higan.net/

浄土真宗の法話会が検索できるサイトがオープンしました!!

「浄土真宗の法話案内」 <http://shinshuhouwa.info/>

浄土真宗では蓮如上人が「仏法は聴聞に極まる」と言われる通り、ご法話を聴聞することが最も大切とされます。実際、毎日全国各地で法要や法話会が開かれています。その広報はそのお寺のご門徒や関係者にはなされてもそれ以外の方には届いていないのが実情です。

これでは勿体無いということで、有志僧侶が立ち上がり法話情報登録・検索サイトを立ち上げました。現在はテスト運用の段階ですが、既にたくさんの情報が登録されています。是非一度ご覧いただき、近くで都合が合うご法座があれば足を運んでいただければと思います。上記のアドレスに直接アクセスしていただくか、Google や Yahoo! で「浄土真宗の法話案内」と検索いただければ見つかります。

なお、このサイトの立ち上げにおいては、私(住職)もデザイン & コーディングでお手伝いさせていただきました。「ちょっと見にくいなあ」というような感想があれば改善したいので是非お聞かせください。



★壽命寺のホームページとフェイスブックページもよろしく!

当山においても下記のサイトで情報発信を積極的に行っています。ご自身ではインターネットにあまり触れておられない方も、ご家族にサイトの存在を伝えてお寺との接点を設けていただけると幸いです。特に遠方にご家族がお住まいの方は、是非ご紹介頂き、故郷との接点が途切れないようにしていただければと思います。

■雲夢山壽命寺ホームページ <http://jumyouji.net/>

■雲夢山壽命寺フェイスブックページ <https://www.facebook.com/jumyouji> (是非  を!)

諸法要に向けての進捗状況

夏の号でも既報の通り、壽命寺は今、四つの法要を勤めさせて頂かねばならない時機を迎えています。

【蓮如上人五百回遠忌法要】

真宗「中興の祖」本願寺第八代宗主、蓮如上人の法要。本願寺では平成十年に勤められました。

【住職継職奉告法要】

新任職の着任をご本尊、近隣寺院、関係各位に奉告・披露し、住職・寺族・門徒が力を合わせて寺の護持発展に努めていくことを誓います。

【親鸞聖人七五〇回大遠忌法要】

本山では平成二十三年に勤められました。一般寺院でも今後順次勤められます。門徒にとって最も大切な五十年に一度の法要です。

【壽命寺開基四百年慶讃法要】

当山開基は慶長十九(一六一四)年。来年が開基四百年になります。この地でお念仏が相続されてきたことを慶び、先人のご苦勞を忍び感謝する法要です。

これらの進め方について役員・総代で継続的に協議しております。その現状を以下にご報告します。

■蓮如上人五百回遠忌法要は、寺報の

夏の号でお知らせの通り、他に先立つて来年五月十一日(日)の永代経昼座に併せて勤修します。

■その他の法要については二〇一五(平成二十七年)の秋に二日に渡って勤修する方向で調整中です。

■法要実施に際して建物や境内地について整備を進めなければなりません。現在該当箇所を精査中です。

■今後法要実施と境内地整備にかかる予算の策定を進めます。

諸々協議を進め、来年三月の門徒総会には計画概要をご報告させていただきます。今後ともご門徒各位のご理解・ご協力のほど、よろしくお願いたします。

ご家庭でも報恩講を!!

クリスマスのお祝いをするのに報恩講はしていない、そんなことはありませんか?

報恩講は門徒にとって1年で最も大切な行事。必ず各ご家庭の御内仏でも勤めましょう。不明なことは遠慮なく住職までご相談ください。